

- 主な内容 -

P2 | 令和5年度 西川町二十歳を祝う会

P6 | NFT・メタバース

P8 | 忘れずに備えよう 赤ちゃんの防災



月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にししかわ

2023

令和5年

9月号

No.810



Good luck with your new start!

2023.08.14

20th Anniversary Ceremony Photo snap

令和5年度 西川町二十歳を祝う会

令和5年度西川町二十歳を祝う会が8月14日、交流センターあいべで開催されました。会場には 35人が出席し、菅野町長から祝辞が送られ、成人代表として佐藤真旺さんが記念品を受け取りました。また、古澤諒さんが「大人としての自覚を持ち、責任のある社会人として歩いていくことをここに誓います。これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします」と謝辞を述べました。

式典後、同級生や先生方と自由に記念撮影や談笑を楽しみ、懇談の場「二十歳のつどい」では、思い出話に花を咲かせ、終始笑顔が溢れる和やかな会となりました。

謝辞



記念品贈呈



二十歳の主張(一部紹介)

私が小さい頃、大人に抱いていたイメージは言葉にできないかっこよさがあって、なんでも知っているイメージでした。しかしどうでしょうか。大人になった私は何も知らないし、心はいつまでも少年のままです。では大人と子どもの何が違うのか。それは自分のしたことに対して後悔ができてくると私は考えます。これがいわゆる責任になってくるとおもいます。私たちは責任を持つ年齢になったのです。これからはなぜ、その行動をとったのか、という意味を考えて行くことが重要になってくるとおもいます。意味を考えながら行動することで、自分の意志で行動したという自信になるし、失敗した時に責任を取りやすくなります。

これらの考えに至る以前の私はどこか他人からよく思われたい、完璧の状態ではないかならな思っていた節がありました。努力はしないくせに見栄は張りたかったのです。しかし、先に述べた考えに至ったときは、完璧な状態じゃなくいい、自分をよく見せなくていいと思えてきました。自分の中にあるちっぽけなプライドを捨て、無駄に背伸びした自分を演じ続けるのではなくありのままの自分を受け入れること、そして、私が私自身をしっかり見てあげることが大切だと気付きました。私のことを表裏なく信じてあげられるのは、私自身なのです。

私たちが歩いていく未来は前途洋々たる未来ではないと思います。きっと辛いことの方が多いでしょう。時にレールが見えなくなり、進めなくなってしまうことがあるかもしれません。でも、そんなところも私自身だと受け入れていくのです。きっとそのような繰り返しが人生だと思います。必死に生きて、生きて、途中で小さくてもいいから私なりの幸せを見つけれたら、きっと人生は明るくなります。人生 100 年時代と言われる今、ゆくり、必死に生きていきます。



東海林祐多さん





菅野大志の

「いどばた会議」 vol.15

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

やっと少しずつ残暑が落ち着いてきました。今年は、昨年と異なり、ビアガーデン、盆踊りなどが開催され、徐々にいつもの夏が戻ってきました。子供のころから、ともに飲み、語り、働き、歌う、踊る夏の行事が大好きで、今回も体が空いている限りお邪魔しました!

間沢の盆踊りでは、「出羽三山音頭を楽しく踊る会」で着付けいただき、入間のいりまつり、間沢ミニデイでは堀内孝雄さん、石川さゆりさんのカラオケを久しぶりに歌いました!気持ちいい!① また、海味3でのビアガーデン②、綱取での男の料理を創作!③

1. 町の総合計画を発表 数値目標95項目!

令和12年度までに生産年齢(15歳以上 65歳以下)増加を目指す第7次総合計画を公表しました。より具体的に、より数字で目標を決める、自治体では珍しい、本気の計画となっています。

早速、町外の助けてくれる方と困っている町民を丁寧につなぐ、その反復の結果、人口の「転入 - 転出」(社会増減)はプラスに転じる月が多くなり、8月は人口も3名増加しました。お世辞なく、町民の皆さまの温かさが移住につながっていました!

転入が増えているのはいいことです。しかし、提供できる町営住宅が2戸しかない、空き家バンクは東部地区で2戸だけであり、住宅をつくれば抽選で売れるという今までにない現象に職員も気持ちを入れ替えて対応しなくてはなりません!

公募で選ばれた町民と職員等130名でつくった計画を確実に実施します!

2. 9月の土日議会で、地域おこし協力隊を増やすよう要望を受けました!

議会の9月定例会では、菅野議長も含めた10名全員から一般質問をいただきました。

- ①佐藤光康議員：「現在、16名の地域おこし協力隊をもっと増やせ!」
→対応中! 20名まで増やします!
- ②佐藤仁議員：旧東中プール跡地の住宅建設は「地域の声(町が入退去を関与せよ!)」を踏まえて、町が関与に!
→民間が建てるアパートを町が入退去する形にするために、民設官営アパートを検討する。
- ③菅野議長：「副町長を2名にすべき」
→人口増加の兆候があり2名体制に挑戦中!

3. 町民のソフトパワーと菅野の活動

○インターハイのカヌー競技が西川町で開催されました!酷暑の中、選手の熱中症対策として、発電機、冷蔵庫、ペットボトルをご提供いただいた町



今月の大ニュース!

『人口が5月に続いて8月も3人増えました! 転入いただいた方々、ありがとう!』

ご登録をお願いします!



▲町公式LINE



▲オープンチャット

- 民の皆様を誇りに思います!④
- 有志団体の西川きれいにし隊は、自転車道路、梅沢の国道沿いの草刈りだんだん草刈り機も慣れてきたぞ!⑤
- 町議会の皆様、私が役員を務める北上市の地域商社を視察。同社菅野として説明。ご視察いただき、ありがとうございました!⑥
- 夏休みを利用して、自分の口で月山を説明できるように、環境省にご協力いただき、羽黒口から登山!姥沢と羽黒のそれぞれの強みを学びました⑦
- 霞が関にて首長の卵の皆様へ講演し、国のイベントで西川町をPR⑧⑨
- 町民が主役の月山ビールポスターを作成しました!協力感謝!⑩

4. 8月も多くの方が西川町にお越しいただきました

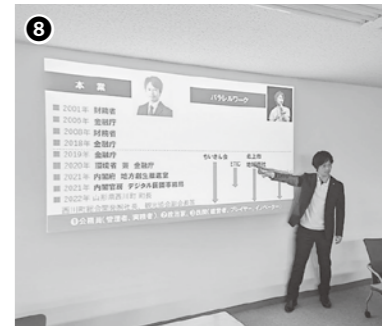
- 提携するローヤルエンジニアリングさんのこども食堂支援を西川町で
- 日本蘚苔学会の西川大会を誘致しました!⑪
- 山形県郵便局長のソフトボール大会を開催!荒木間沢局長の誘致に感謝!⑫

5. 嬉しかったこと! だれかを見てくれる!

- 9月1日山形新聞の「やましんサロン」に、富山県の方が寄稿。道の駅にしかわの対応の良さと菅野のソフトクリーム販売をおほめいただきました!何よりの広告です。⑬
- 観光庁から補助金2件、事業費2億円の採択を受けました!これにより、姥沢の廃屋もなくなり、16の観光事業者が改修工事を行うことができます!
人口動向も好調で春には施設もできます!これからも町民の皆さまと力を合わせてこの流れを加速します!つながりと熱意があれば何でもできる!
1、2、3ダァ!

○テレビ情報

9/18(月) 22:30~	BS朝日 BS5ch 「サウナを愛でたい」	ヒヤダインさんが水沢にきてくれました! 県内ランキング第5位・水沢温泉館!
-------------------	--------------------------	--



最近、テレビやSNSなどで話題になってきている「NFT(エヌエフティール)」。西川町も、自治体初のデジタル住民票NFTを発行しました。これは今年4月、NFTマーケット「HEXA(ヘキサ)」を運営するメディアエグイティ(株)と包括連携協定を締結したことにより実現。観光振興を通じた地方創生に向けて、NFTを活用し、関係人口の創出・抱え込み、そして新たな財源確保のために「NFT・メタバース事業」を展開しています。

そもそも「NFT」とは？

NFTとはNon-Fungible Token(非代替性トークン、※1)の略で、デジタルアイテムの所有権を証明する特別な証書のよきなものです。NFTは、偽造や改ざんが難しいブロックチェーン技術を使用しており、安全にデータを記録することができ、ブロックチェーン技術のおかげで、NFTの持ち主や取引履歴がはっきり分かるので、デジタルアイテムが本物かどうか、また珍しいものかどうか分かります。

※1

NFT = 非代替性トークン Non-Fungible Token

非代替性=替えがきかない・唯一無二
トークン=ブロックチェーン技術を使用して発行した「暗号資産」の総称

NFT (Non-Fungible token)
固有の価値を持つため代替不可
それぞれ固有の価値がある



Aさんの車 ≠ Bさんの車

FT (Fungible token)
固有の価値を持たないため代替可能
それぞれ同等の価値がある



Aさんのコイン = Bさんのコイン



▲デジタル住民によるメタバース上での交流



▲道の駅メタバース



▲ふるさと納税メタバース

上でも、西川町でご用意している返礼品のご紹介をしております。来月から誰でも入れることが可能になりますので、もうしばらくお待ちください。

本事業で獲得した収入は、高齢者支援対策の施策で活用していく予定です。

※2「メタバース」

インターネット上の仮想空間で、自身の分身となるキャラクター(アバター)で入ることができます。

※3「デジタル住民」

NFT事業の第1弾で発行した「西川町デジタル住民票NFT」を保有する方。

【お問い合わせ】

商工観光課観光係

☎02377840566

NFTは、オリジナルと全く同じものをコピーして作成することができないという特徴があります。この特徴によりデジタル資産の所有者を明確にできるようになりました。

デジタル住民票NFT

町で発行しているデジタル住民票は、現在、約520人が所有しています。デジタル住民は、メタバース(※2)上でのオンライン交流会に参加していただいているほか、実際に町を訪れ、食事や温泉入浴、お買い物などを楽しんでいる方もいます。



▲デジタル住民票NFT

第2弾として、今月からNFTオークションを実施しました。デジタル住民票同様、全国初の取り組みで、公園に名前を付けられる「公園命名権NFT」、町長が制作した「AIアートNFT」、特産品である地ビールをNFT化した「地ビールNFT」をオークション形式で販売し、136,800円の売り上げがありました。

また、交流メタバースのほか、「道の駅メタバース」と「ふるさと納税メタバース」を公開しました。「道の駅メタバース」は道の駅をゲーム世界のような空間で表現し、町の特産品(実物)を購入することもできます。「ふるさと納税メタバース」は現在、デジタル住民(※3)向けに限定公開中です。メタバース空間



▲公園の命名権NFT



▲AIアートNFT

備えよう!赤ちゃんのための防災グッズ

防災グッズは「取り出しやすく持ち運べること」が大切です。シーンごとにチェックリストを確認し、ローリングストック（※）も活用しながら用意しましょう。

場面	品目	備考
避難場所への移動	<input type="checkbox"/> 母子手帳のコピー	母子の重要な健康状態が書かれています。普段から携帯し、コピーも備蓄セットに加えておきましょう。
	<input type="checkbox"/> 抱っこひも	移動するときに両手を自由にするために、避難所で不安がって抱っこから離れないときに便利です。
	<input type="checkbox"/> ホイッスル	身動きができなくなったときはもちろん、避難所での防犯ブザーとしても活用できます。水に濡れても使える玉無しタイプがおすすめです。
	<input type="checkbox"/> 子どもの靴	慌てて抱っこして連れて来たため靴がなくて困ったという経験をした方が意外と多くいます。備蓄セットの中に入れておくと安心です。
授乳・食事	<input type="checkbox"/> ミルク・離乳食	使い慣れたものを多めに用意しましょう。アレルギー持ちの方は特に準備は必須です。
	<input type="checkbox"/> 調乳用具・洗浄	消毒剤やおうちでの避難生活をするようになったが火が使えないというケースに備えて、カセットコンロなどのお湯を沸かせる器具一式を用意しましょう。
	<input type="checkbox"/> 食具（お皿・スプーン）	いつもと違うスプーンを嫌がって食べてくれないということがないように、使い慣れたものを備えておきましょう。
	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	暖をとる以外に、ミルクを温めるときに使えます。哺乳瓶をカイロで包んだ上からタオルでくるみ、時間をおくと温まります。
トイレ・衛生	<input type="checkbox"/> 紙おむつ	普段のおうち備蓄を今より少し多めに持っておきましょう。ライナータイプを用意しておき、オムツ替え頻度を減らすのも効果的です。
	<input type="checkbox"/> おしりふき	多めに用意しておけばお手拭き代わりに使えるので便利です。水に流せるタイプも少しあると良いです。
	<input type="checkbox"/> 除菌シート	避難所の多くは普段土足で使用している施設が多いため、なんでも触ってしまう赤ちゃんの衛生面が気になる方が多いです。
	<input type="checkbox"/> 生理用品・母乳パッド	ママ自身の衛生面を保つことも重要です。特に母乳パッドは備蓄されている避難所がまだ少ないので十分用意しておきましょう。
	<input type="checkbox"/> バスタオル	おむつ替えのときに敷いたり、おくるみや掛布団、授乳ケープの代用にもなったり、何かと便利に使えます。
	<input type="checkbox"/> ビニール袋	汚れたおむつなどを入れるのに役立ちます。
長期生活	<input type="checkbox"/> 赤ちゃん用の寝具	ホコリが気になる、床が冷たすぎることを気にして安心して寝させられないという経験者も多いです。折りたたみ式の寝具があると便利。
	<input type="checkbox"/> 着替え・下着	おむつを卒業したばかりの子など普段と違う環境で衣類を汚してしまうことも考えられます。
	<input type="checkbox"/> 携帯できるライト	移動するときにも使えますが、夜間のおむつ替えなどのために手元だけを照らせるライトを用意しましょう。
リラックス	<input type="checkbox"/> おもちゃ・おしゃぶり	避難所生活での悩みで一番多いのが子どもがぐずってしまうことです。少しでも気を紛らわせることのできるものを用意しておきましょう。
	<input type="checkbox"/> お菓子・おやつ	大人だけでなく子どももストレスを感じています。ホッとできる時間を用意する工夫をおきましょう。
	<input type="checkbox"/> 家族の写真	大切な家族の写真を用意しておきましょう。被災でデータを失うこともありうるので、印刷したものを用意しましょう。

覚えておきたい5つのシーン

- ①避難所への移動：もしものときの移動で重要なことは両手が自由に使える状態であることです。赤ちゃんを抱えて家を飛び出したけれど、抱っこで手が使えず障害物を避けられないということにならないように、おうちでも手が届くところに着脱しやすい抱っこひもを用意しておきましょう。
- ②授乳・食事：災害に対するストレスから母乳が出にくくなってしまったり避難所に十分な離乳食が用意されていない場合に備えて、食べ慣れたものをいつもより少し多くおうちに用意しておきましょう。
- ③トイレ・衛生：衛生面の観点から、おむつの替えやおしりふき、除菌シートなどは多く備えておきましょう。同時にママは生理用品や母乳パッドの備えもしておきましょう。
- ④長期生活：長期の避難が必要な場合に困るのは赤ちゃんを寝かせておくスペースを確保すること。周りを歩く人たちに気づいてもらい、土埃から赤ちゃんを守るためにテントのようなものがあると良いでしょう。
- ⑤リラックス：大人と同じく子どもたちも特殊な環境にストレスを感じるものです。少しでも気持ちを和らげるために、よく遊ぶ玩具やおしゃぶり、お菓子などを備えの中に加えておくと効果的です。

（※）ローリングストックとは、おうちで普段から使うものを少し多めに買って置き、古いものから順番に消化していくことで、常に備蓄できている状態で維持していくという方法です。

忘れずに備えよう 赤ちゃんの防災

担当 健康福祉課
健康推進係
Tel 74-5057
監修 ピジョン株式会社

今年3月、町はベビー用品全般を扱うピジョン株式会社（北澤憲政代表取締役／東京都）の「あかちゃんそなえの輪プロジェクト」に賛同しました。これは、同年1月に連携協定を締結した株式会社官民連携事業研究所（鷺見英利代表取締役社長／大阪府）を通じてつながりができたものです。最近では局地的な豪雨などによる災害が各地で発生し、自然災害は身近なこととして認識されています。このことを踏まえ、9月の防災月間に合わせて、プロジェクトの取り組みの第一弾として、ピジョン株式会社監修による「赤ちゃんの防災」について紹介します。

我が家の備え

皆さんは、赤ちゃんが生まれてから防災グッズや避難方法の見直しをしましたか？これからの見直しの参考として、実際に赤ちゃんのいるご家庭に「我が家の備え」の状況をお聞きしました。

我が家の備え ～成長に合わせて常備するものも変わる～



【上間沢：和賀光さん・美耶子さん・陽音さん（2歳）・衣音さん（4ヶ月）】

普段から携帯用粉ミルクやおむつは切らさないように常備するよう心がけています。おしりふきや除菌シートも同じように多めにストックしています。

車にもおむつやおしりふき、臭わない袋を入れてあります。家でも赤ちゃんが使う物の置き場所を決め、すぐに持ち出せるようにしています。

数ヶ月後には離乳食も始まり、成長に合わせて常備するものも変わってくるので、家族と相談しながら災害に備えたいと思います。

※お子さんたちについて…2人の毎日の成長が楽しみで、いろいろなことができるようになっていくのがうれしいです。

我が家の備え ～かかりつけ医から処方された座薬や子ども用の経口補水液も～



【本道寺：阿部大介さん・愛紀子さん・陽弘子さん（3歳）・陽介さん（2歳）・優介さん（1歳）】

おむつやミルクを切らさないように準備しています。また、災害時の停電や断水に備えて、ベビーフードや乳幼児用のペットボトルの水やお茶・紙皿・お椀・プラスチックのスプーンやフォーク・哺乳瓶用インナーバック・ストロー・おやつなど1カ所にまとめて置いています。

車にも子どもの着替えやおむつ・バスタオル・抱っこひも・おもちゃ・予備の靴やビニール袋（大・中・小）などを入れていて、出かける時は水分やおやつなどを多めに持って行くようにしています。かかりつけ医から処方された座薬や子ども用の経口補水液も大切です。

※お子さんたちについて…災害に遭わないのが一番ですが、もしもの時、自分の大切な命や周りの人たちの命を守れるように、日頃から防災について話しながら元気にすくすくと大きくなってほしいです。

将来像達成に向けての基本方針と目標

※数値目標：令和4年度⇒計画が終了する令和12年度を示す

1 「稼ぐ！」

挑戦の反復による、起業創業創出・付加価値向上を本気で目指す！

目標

- ・町内の起業・創業者
2事業者 ⇒ 40事業者
- ・町外者と町民との共創により生み出された事業
0事業 ⇒ 8事業
- ・自然資源を活かした新たな商品・事業
2点・事業 ⇒ 40点・事業

2 「つながる！」

町と町民が一体となり、外部人材とつながり関係人口拡大を本気で目指す！対話を通じて、関係人口と共創・協働し、ウェルビーイング（※）な地域を本気で目指す！※ウェルビーイング…心身と社会的に健康な状態。

目標

- ・交流人口
502,000人 ⇒ 1,000,000人
- ・暮らし体験利用者
0人 ⇒ 100人
- ・まちづくり団体保補助金
16件 ⇒ 20件
- ・新たな芸術文化・スポーツ等サークル
0団体 ⇒ 8団体

3 「育む！」

出産・子育てしやすい地域を本気で目指す！西川ならではの教育で、持続可能な地域コミュニティを本気で目指す！

目標

- ・「放課後子供教室」の待機者
0人 ⇒ 0人
- ・「帰ってきてけローン」利用者
0人 ⇒ 50人
- ・西川ファンの一流の体験授業
0回/年 ⇒ 6回/年
- ・高校・大学生のソーシャルイノベーションコンテストの実施
0回 ⇒ 7回

4 「支え合う！」

高い高齢化率がなんだ！長く楽しい健康長寿の町を本気で目指す！

目標

- ・スポーツサポート西川登録者
149人 ⇒ 200人
- ・ミニデイサービス開催地区
8地区/27地区 ⇒ 27地区/27地区
- ・関係人口による除雪参加者
47人 ⇒ 80人
- ・自主防災組織の防災訓練
2回 ⇒ 12回

5 「持続する！」

新たな自主財源を確保し、持続可能な財政運営を本気で目指す！

目標

- ・町の資本金
令和4年度は21.8億円 ⇒ 令和12年度20億を維持
- ・NFT、カーボンプライシングによる新たな資金調達額
0円 ⇒ 2,700万円

※詳しい内容は町HPに掲載されています。

第7次西川町総合計画を策定しました

いぐだい すむだい してみっだい ～from Nishikawa to the world～

町民、関係人口（西川ファン）、行政が協力しあっていくことで地域のつながりや活性化につなげ、「行きたい!住みたい!自分の希望を実現したい!」がかなう西川町になるという思いをこめたキャッチフレーズです。西川中2年 古澤穂乃花さんが考えてくださいました。

西川町は、将来のあるべきまちの姿と町民とともに進むべき方向についての基本的な指針として、令和5年度からの8年間を計画期間とする「第7次西川町総合計画」を策定しました。今回は、その概要をお知らせします。

この計画は第6次西川町総合計画の成果と課題を精査するとともに、まちづくりの最大の課題である人口減少を止めるための取組を町民と町とが一体となり実現していくための「約束」「道しるべ」として策定しています。

町民の皆さんと策定

総合計画策定に当たっては、「まちづくり町民会議」や総合政策審議会、町民アンケート、パブリックコメントなどを通して、幅広い地域、世代の皆さんから多くの意見をいただきました。そのうえで、デジタル田園都市国家構想交付金事業など国の施策動向を踏まえた計画を策定しました。



▲まちづくり町民会議

目指すまちづくりの将来像と5つの基本目標

目指す将来像
8年以内に生産年齢人口増加に向けて、できるだけ早く町民と多様な取組において協働し、町外の方から共感を持っていただける町となる

この将来像に達するため、今後は西川ファンの拡大を通じて、①西川町に仕事をつくり、仕事を生み出し、②人の流れをつくり、③出産・子育て・教育の希望をかなえ、④魅力的な西川町をつくるためのまちづくりを進めていきます。

また、将来像の達成に向けて、5つの基本目標と基本目標に沿った具体的な施策や成果指標を定めた基本計画を定めています。

5つの基本目標

- 1、「稼ぐ！」
地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくる
- 2、「つながる！」
外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる
- 3、「育む！」
子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障する西川町をつくる
- 4、「支え合う！」
町民だれもが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくる
- 5、「持続する！」
デジタル田園都市の実現に向けて全力を尽くす

まちづくりNews

「西川町ファンクラブ」サイトを開設しました!

8月1日、町のイベントやお得な情報をファンクラブ会員に提供し、実際に交流もできるコミュニティ「西川町ファンクラブ」が立ち上がりました。これは、「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用した事業の一つで、(株) キッチハイク (代表取締役 CEO: 山本雅也、本社: 東京都台東区) と連携して取り組んでいます。同社が提供するつながる DX (※) を活用して関係人口の見える化、さらには、この行動促進を図り、「あの人がいるから西川町に行ってみよう」という『人に帰属する観光』を目指します!

※つながるDX…(株)キッチハイクが自治体のDXをサポートするために提供する「自治体の関係人口を可視化・育成」するシステム。不明瞭になりがちな人数や行動属性、関係の深さ等のデータを見える化し、ターゲットに応じた情報発信や効果検証を簡単にできるツール。



町民の皆さんもご入会できます!
興味のある方は下記の二次元コードより確認してみてください。



▲入会フォーム



▲サイトトップ画面

西川町ファンクラブの魅力



- 西川町の魅力をたくさん知れる
- 西川町の特産品がお得に楽しめる
- 西川ファンと繋がれる
- 西川町のお手伝いができる

《ファンクラブ入会応援キャンペーン実施中!》

ファンクラブへの入会行動をより促進するために、入会していただいた方を対象としたキャンペーンを実施中です。

入会した方は、町に関連する活動(宿泊・食事・買物等)をして抽選ポイントを貯めることで、賞品が当たる抽選に参加できます。期間は、令和5年8月1日~10月31日までの3ヶ月間となっております。町民の皆さんもこのお得なチャンスをぜひご利用ください!



▲ポイント獲得に関する情報はこちらから



▲グループに分かれ、意見を出し合う



▲出された意見をまとめたもの

8月8日、マイカーを利用した助け合いの公共交通に関する対話会を開催し、延べ60名の皆さんが参加しました。町は現在、自家用車での移動が困難な方々のために路線バスや予約型集合タクシー(のつてあぐ)を運行していますが、移動に関するニーズ全てが満たされていないわけではありませんが、そこで新たな交通手段として、町民の皆さんがマイカーで移動する際に、同じ場所や方向への移動を希望する方も乗せていく「フッカルサービス事業」の導入を予定しています。その事業を実施するにあたって、移動に困っている利用者や助け合いに協力

したいドライバーの皆さんからご意見をお聞きするため対話会を開催しました。移動に困っている利用者からは、自分がよく行く場所やマイカーに乗せてもらうことに関する意見などが多く出され、助け合いに協力したいドライバーからは運行中のアクシデントなどの対応に不安があることなどが出されました。町は、今回の対話会で出された意見を踏まえながら、より利用しやすく効果のある事業にします。町民の皆さまのご協力がなくては成り立たない事業ですので、今後も町民の皆さまのご意見をお待ちしています。

マイカーを利用した助け合いの公共交通に関する対話会



企業版ふるさと納税寄附事業者に感謝状贈呈

デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社様

デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社(本社:東京都千代田区、福島和宏代表取締役社長)から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただき、菅野町長から代表取締役・福島和宏様に感謝状が贈呈されました。

▼寄附活用事業:環境問題に取り組む起業、子供たちに豊かな環境を残すための教育支援

これからの介護予防にAIを活用するために『健康踊り』の踊り手を募集

町は現在、包括連携協定を締結するクリエイティブ・ネットワークと人工知能(AI)を利用した健康アプリを開発しています。その中で介護予防運動のための「健康踊り」を作成するために、町民の皆さんから踊り手を募集します。8月30日、踊り手の説明会が開かれ、曲の披露や振り付けの説明が行われました。曲は西川音頭をイメージした新しい曲になります。踊りの撮影は10月に予定しています。



▲説明会の様子

第69回西川町駅伝競争大会 成績一覧(敬称略)

チーム成績

優勝	間沢 A	1時間45分56秒
準優勝	吉川	1時間48分08秒
第3位	水沢 A	1時間49分24秒
第4位	海味 A	1時間50分23秒
第5位	睦合 A	1時間50分47秒
第6位	大井沢	1時間53分33秒
第7位	間沢 B	2時間01分16秒
第8位	岩根沢	2時間05分01秒
第9位	海味 B	2時間05分05秒
第10位	沼山	2時間08分30秒
第11位	水沢・入間合同	2時間09分01秒
第12位	睦合 B	2時間14分12秒
第13位	海味 C	2時間18分39秒
第14位	間沢 C	2時間32分03秒

最優秀選手賞

和賀 光(間沢A)



チーム内優秀選手

睦合A	菅野洸杜	間沢C	荒木柚優愛
睦合B	設楽正敏	水沢A	木村待地
海味A	奥山 暉	水沢・入間合同	木村啓二
海味B	後藤雄大	岩根沢	片倉寛太
海味C	奥山恵治	吉川	松田昇磨
間沢A	青木聖美	沼山	櫻井俊彦
間沢B	後藤淳一	大井沢	土田琳子

区間優勝選手(区間賞)

第1区	松田彩杜(吉川)
第2区	金子拓也(大井沢)
第3区	飯野龍之介(間沢A)
第4区	鈴木祥永(間沢A)
第5区	伊藤圭佑(睦合A)
第6区	太田隆斗(吉川)
第7区	松田昇磨(吉川)

永年出場選手表彰

5回出場	遠藤 旭(睦合)	住吉佑介(沼山)
7回出場	山下義一(海味)	遠藤寛明(海味)
10回出場	奥山和樹(海味)	工藤大周(沼山)
15回出場	倉本幸輝(海味)	伊藤尚人(水沢)
	大泉敬人(入間)	
25回出場	設楽哲也(睦合)	金子 茂(大井沢)
40回出場	伊藤仁夫(岩根沢)	

親子出場表彰

遠藤宣幸、旭、陽(睦合)
奥山重昭、和樹(海味)
古沢孝宏、颯汰(海味)
木村啓二、尚、怜央(水沢)
金子茂、拓哉(大井沢)
土田健、琳子(大井沢)



令和5年8月27日

第69回西川町駅伝競走大会



世代を超えた選手たちの走り
地域の絆を深める

8月27日、第69回西川町駅伝競走大会が開催され、14チーム98人のランナーが町内7区間29.1kmのコースを駆け抜けました。
午前8時、大井沢支所から各チームの選手が一齐に駆け出し、熱いレースがスタート。ランナーたちは選手一人一人の思い、チームの思いをのせた一本の襷を懸命につなぎ、ゴールを目指しました。また、沿道に駆けつけた町民からの声援を力に、最後まで走り抜きました。
レースの結果、間沢Aが優勝を果たし、海味地区の14連覇を阻止しました。間沢地区の優勝は16年ぶりです。おめでとうございます。



▲優勝した間沢チームの皆さん



私たちが取材・記事作成をしました!

トライやるウィーク

8月2日～8月4日、西川中学校2年生を対象とした職業体験「トライやるウィーク」が行われました。32人が町内の13カ所で職業体験を行い、内4カ所へ取材に伺いました。

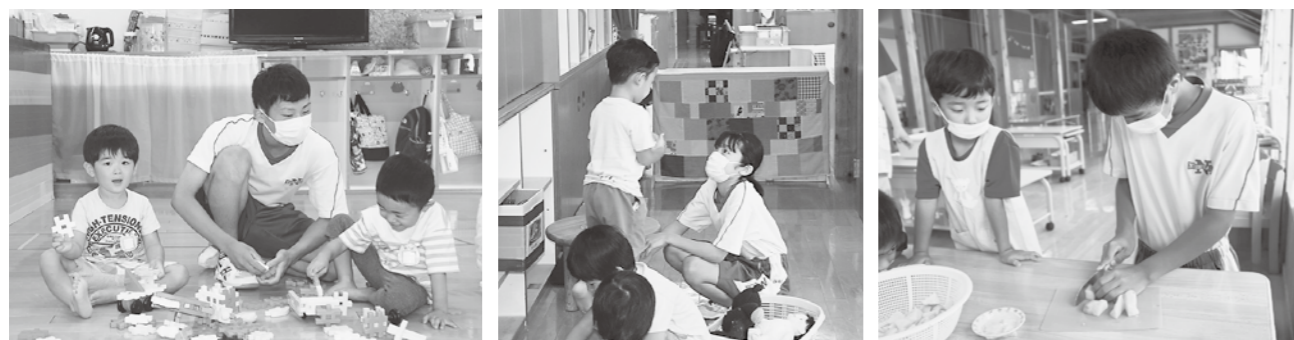
にしかわ保育園

- 体験を通して感じたことは何ですか。
- 自分が保育園児だったときは何気なくお世話してもらっていたが、体験してみると難しさや大変さが分かりました。
- 大変だったことは何ですか。
- 1人の子と話してたら、次々と子どもたちが話しかけてきてくれたのでそれに対応するのが大変でした。

感想

保育士さんは泣いたり、言うことを聞いてくれない子にも付き合っていてすごいと思いました。いろんな人から話しかけられて、楽しかったです。

＼園児たちが仲良くしてくれました!／



美どり亭

- 体験を通して感じたことは何ですか。
- 「いらっしゃいませ」や「ありがとうございました」のあいさつが大事だと感じました。
- Q. 接客をしてみてどうでしたか。
- A. 注文を間違えないようにしたり、聞き逃したりしないようにするのが大変でした。

感想

美どり亭はいつも2人で仕事を全部まわしてるので、今回体験してみて大変さがよくわかりました。

＼食器をきれいに洗っています!／



ケアハイツ西川

- 体験を通して感じたことは何ですか。
- 館内の利用者が過ごしやすい工夫や企画の工夫が凄かったです。
- 大変だったことは何ですか。
- 車椅子に乗っている人を不安にさせないようにすることです。

感想

おもりをつけて高齢者体験をしました。目が見えなくて、大変でした。利用者が困っていたら助けたいです。

＼しそとトマトと一緒にとりました!／



セブンイレブン間沢店

- 体験を通して感じたことは何ですか。
- 思ったより難しかった。商品を並べるだけで大変でした。
- 接客をしてみてどうでしたか。気を付けたことは何ですか。
- 緊張や不安がありました。言葉遣いに気を付けました。

感想

細かいところまで気にかけることとお客様に気を配ることが難しかったです。

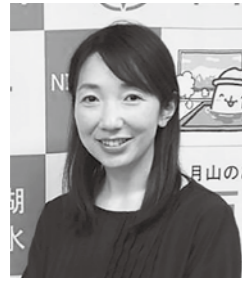
＼商品を陳列しました!／



地域おこし協力隊通信

~おめでとうございます~ Congratulations!

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。



伊東絵里子さん
令和5年4月19日~

西川町の皆さん、はじめまして! 4月から地域おこし協力隊となりました伊東絵里子(いとうえりこ)と申します。山形県酒田市出身です。
高校卒業後に単身上京し、家族4人になって山形県に「J」ターンしてきました。家族と子どもよろしくお祈りします。
活動内容は『観光ガイドになること』と『郷土料理や地域の美味しいごはんを継承していくこと』を2本柱にしていきます。現在は役場の商工観光課に所属して、さまざまなことを学んでいます。役場の庁舎内やイベントなどでお目にかかる機会がございましたら、ぜひお気軽にお声がけください! まだ知り合っていない皆さんとお会いできることを楽しみにしております。



矢口晃奈さん
令和5年6月19日~

皆さんこんにちは! 山形県山形市出身の矢口晃奈(やぐちあきな)と申します。
私は四季折々の自然を感じていると生きていることを再認識でき、幸せな気持ちになれます。西川町は自然に溢れていてとても魅力的です。趣味で撮影していた映像をさらに分かりやすくし、西川町の素敵な魅力をYouTubeやSNSで発信していくことにわくわくしています。最近、初めてお手紙をいただきました。応援の言葉とともに西川町をもっと深く知れる情報が沢山あっていいと言葉にもらってすごく嬉しくなりました。まだ知らない方はもちろん、西川町をよく知っている方も訪れたいようなスポットや情報を届けたいように努めていきます。今後ともよろしくお祈りいたします。

新たに2名の協力隊が着任しました



[200E]
▼K11▽2位 太田隆斗 / ▼K12
▽優勝 太田隆斗・荒木啓佑 / ▼
K14▽優勝 太田隆斗・荒木啓佑・
設楽大樹 / ▼WK11▽3位 鈴木葉
月 / ▼WK12▽優勝 鈴木葉月・
鈴木紅葉 / ▼WK14▽優勝 鈴木
葉月・鈴木紅葉

[500E]
▼K11▽2位 太田隆斗 (谷地高3
年) / ▼K12▽優勝 太田隆斗・荒
木啓佑 (谷地高3年) / ▼K14▽4
位 太田隆斗・荒木啓佑・設楽大樹 (谷
地高3年) / ▼6位 佐藤岳真 (寒河江
高2年)・奥山昊己 (寒河江高2年)
/ ▼WK11▽5位 鈴木葉月 (谷地
高3年) / ▼WK12▽2位 鈴木葉
月・鈴木紅葉 (谷地高2年) / ▼WK1
4▽2位 鈴木葉月・鈴木紅葉

町出身の皆さんが全国の舞台で躍進!

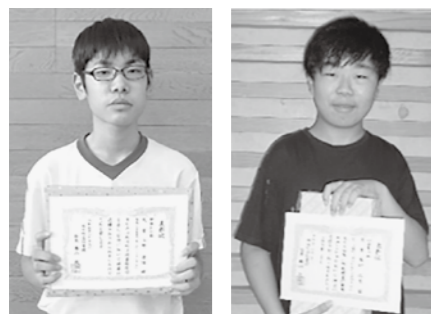
8月2日~6日に月山湖カヌースプリント競技場で令和5年度全
国高等学校総合体育大会カヌー競技第39回全国高等学校カヌー選手
権大会が行われました。町出身の選手の方の功績を称え、入賞者を
ご紹介いたします。

図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ
西川小学校図書館 ☎85-0077



▲左から長登紀元さん、高橋真喜子さん



▲上野海陸さん ▲柴田佑月さん

一般の部
特選句 薫風や朝のバス待つランドセル / 高橋真喜子
高次賞 ひぐらしの里に流る「七つの子」 / 長登紀元

中学生の部
天賞 年越しは家族でせーの! ジャンプして / 上野海陸
地賞 荒木琉志 人賞 前田和佳 あいべ賞 奥山愛由里

小学生の部
天賞 ぼくの家のいっばいいるんよカブトムシ / 柴田佑月
地賞 奥山芽依 人賞 土田海翔 図書館賞 奥山愛心

第9回俳句を楽しむ会入賞作品発表
今年も「俳句を楽しむ会」に多くの作品が寄せられました。一
般の部32句、中学生の部230句、小学生の部98句の中から入
賞された作品をご紹介します。

集落支援員をご紹介します!

町では、各地区地域づくりの現状における課題に対し、支援
が必要な地区へ集落支援員を設置し、地域コミュニティ組織の
維持・振興を図っています。

この度、海味地区と吉川地区の2地区から要望があり、8月
17日、集落支援員の委嘱状交付式が行われました。海味地区に
後藤忠勝さん、吉川地区に白田昭穂さんが就任し、菅野町長よ
り委嘱状が手渡されました。
委嘱を受け、後藤さんは「町内で唯一、人口が増加している
地区なので、コミュニティを重視した地区づくりの一助とな
るようにしていきたい」、白田さんは「皆さんが楽しく元気にな
るようなお手伝いが少しでもできるように頑張っていきたい」
と力強く話してくれました。

<p>【吉川地区】</p>  <p>▲白田昭穂さん</p> <p>〈取組内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ紙、SNS等による情報発信 ・歴史文化資料館とかわどい亭のトータルコーディネート ・イベント等を企画・提案し地域活性化を目指す 	<p>【海味地区】</p>  <p>▲後藤忠勝さん</p> <p>〈取組内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けた戦略の企画立案・実施 ・コミュニティ紙発行 ・関係組織、団体との調整 ・人材確保の専念体制の整備
---	---

ねいらいひろば

保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



「楽しかったプールあそび」

水に顔をつけたり、潜れるようになったり、挑戦する力が育ちました。

水着に着替えることを通して着替えも上手になりました。

心も体もぐんと成長した夏、かっぱの神様が見守る中、安全に楽しく活動ができました。子どもたちは秋の運動会に向けて新たなページが始まります。



「救急の日イベント」

9月5日

救急の日のイベントが保育園で行われました。1日救急隊長の救急隊長月山朝日観光協会の阿部さくらさんやガッさんが保育園に遊びに来てくれて、大喜びの子どもたちです。



「総合避難訓練」

9月7日

年に一度の総合避難訓練。給食の先生や支援センターのおともだちも参加し、保育園全体での避難訓練を行いました。子どもたちは、落ち着いて先生の話をよく聞き、上手に避難することができました。「お・か・し・も」の約束もバッチリです。

「お おさない
か かけない
し しゃべらない
も もらわない」



わくわくプール

わくわくプールでは、水ヨーヨーやぶかぶかアニマルプールあそびをして、今年度最後のプールを楽しみました。



つくるべえの日

つくるべえの日では、お盆に飾る精霊馬を作りました。脚の速そうなきゅうりの馬、ゆっくり歩くなすの牛が出来上がりました。

ぼっかぽかコーナー

伊藤貢先生の 元気アップ！ 運動教室 PART303



今月のテーマ：

ストレッチングを効果的に行うための5原則

椅子に座って簡単ストレッチング！
背骨と肋骨周囲を伸ばしましょう！（30秒程度）



- ①左腕を右斜め下に突き出す（お尻は浮かないように注意）
- ②呼吸をゆっくり繰り返す（左側の背中を膨らます入れるイメージ）
- ③反対側も同様に行う

- 注意点
- ①体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
 - ②可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。

どんな運動でも正しい方法で行うことが、より良い効果に繋がります。ストレッチングも同様です。場所を選ばず、道具も必要としない気軽に取りくめる運動だからこそ、5つの原則に注意して取り組んでみましょう。

- ①時間は最低20秒（おススメは30秒）
↓最初の5〜10秒程度は適度な伸びを定めるための時間体の準備時間を効率的に伸ばす。
- ②伸ばす筋や部位を意識する
↓痛みを感じると伸張反射（筋肉が引っ張られた時に、縮もうとする現象）が働き、筋肉が硬直するので効果が下がってしまいます
↓呼吸を止めないように意識する
↓血圧の上昇を防ぎます。また、ゆっくり深い呼吸は緊張を和らげる効果があります。
- ③目的に応じて部位を選択する
↓筋肉はたくさんあるので、目的に応じて伸ばす筋肉を選択することが効率的に伸ばす。

西川町では、毎週水曜日の14時から西川町民体育館で「楽楽運動教室（奇数週）」「ゆる楽運動教室（偶数週）」を定期的に開催しています。教室は、「からだを整える」を目的にすすめています。ストレッチングも運動の中に入っています。ぜひ、健康づくりの機会として教室をご活用ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参考・引用資料

- 厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト ストレッチングの実践
<https://www.e-healthnet.nhlw.go.jp/information/exercise/s-04-007.html>
- W D Bandy J M Irion, M Briggler
The effect of time and frequency of static stretching on flexibility of the hamstring muscles <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/9327823/>

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



もっと知ろう もっと語ろう 認知症

《9月21日は世界アルツハイマーデー》

2025年には、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれ、その数は700万人と推計されています。誰にとっても認知症は身近になってきています。

“認知症になっても安心して暮らせる社会”をめざして、誰もが認知症を自分ごととしてとらえ、備え、人とつながることが大切です。

- ◆知る…認知症について正しい知識を得ましょう。早めの気づきや早期受診は適切な対応につながり、認知症の症状を和らげたり進行を緩やかにすることが期待されます。
- ◆つながる…人との交流を心がけ、自分や家族だけで悩みや不安などを抱え込まないようにしましょう。

町では、「認知症支援ガイド」を作成し、認知症の進み具合に応じた支援の流れを紹介していますので、個別の相談や地域の集まりなどでご活用ください。町HPにも掲載しています。

【健康福祉課地域包括支援センター係】

虫歯ゼロのおともだち

8月23日に行われた3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもたちを紹介します。



あべ 阿部 陽弘子さん



まえた 前田 怜士さん



おかだ 岡田 ひかりさん

皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課町民つなぐ係

0237-74-2112 tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

次世代を担う選手育成のため 西川町バレーボール協会が強化支援金を贈呈

7月21日、西川町バレーボール協会から、次世代のバレーボールプレーヤーを育成するために役立ててほしいと西川JVC(西川町バレーボールスポーツ少年団)に強化支援金を贈呈されました。強化支援金を贈呈された西川JVC阿部ゆまさん(吉川)は、「県少年少女スポーツ交流大会優勝を目指して頑張ります!と今後の抱負を熱く話してくれました。」



▲強化支援金を受け取る阿部ゆまさんと工藤大輝さん

暑さに負けるな!

『善意の氷を届けるプロジェクト』

8月2日〜6日に行われたカーン競技の全国高校総体(インターハイ)において、暑さ対策として水の届いたペットボトルを凍らせたものを無料で選手や観客に提供する『善意の氷を届けるプロジェクト』が行われました。これは、選手や応援する保護者の方々などが競技に集中していただけるように、町が企画。町民に呼びかけ、空のペットボトルや水の入ったペットボトルを募り、集まったペットボトルは町内事業者や小学校など15カ所で凍らせ、会場へ運びました。手に取った選手や保護者の方は首筋や額に当て、体をクールダウンさせるのに役立てていました。



▲作業の様子

また、ご協力いただいた町民の方々や事業所の皆さまに、心から感謝申し上げます。
『ご協力いただいた事業所』
上間沢町内会・(株)CASE・ケアハイツ西川・十三時・松月・玉貴・チエリランド・つたや・西川小学校・にしかわ保育園・西川町総合開発(株)・まるろく・みどり亭・山竹商店
(順不同、敬称略)

夏の西川で自然を満喫 町の連携協定企業が『西川町自然体験』を開催!

町と包括連携協定を締結している(株)ローヤルエンジニアリング(本社・東京都豊島区、水登健介社長)が支援する『子ども食堂』の関係者13名が、8月17日〜19日の期間、自然体験に訪れました。これは、自然体験を通して地域間交流を図ることを目的に企画され、第1回目の今回はお試し体験として開催。来年度以降も継続的な開催を目指します。

初日は、月山湖カヌースプリント競技場でカヌー体験が行われました。参加者のほとんどがカヌーに乗るのは初めてで、講師から指導を受けながら巧みにパドルを操り、舟を湖面に滑らせていました。また、月山湖名物の大噴水から水が噴き上がる大きな歓声が子供たちから上がりました。

2日目は、イワナのつかみ取りや県立自然博物館で自然散策などを行い、最終日の3日目は月山和紙を使用した雪洞づくりを体験しました。

2泊3日の短い期間ではありますが、西川の自然を感じ、満喫していただきました。



▲つかみ取りしたイワナを食べる子供たち



▲大噴水と雄大な自然を楽しむ参加者

夏のぼんやり運転防止を呼びかけ ふるさと笑顔帰省作戦

8月10日に「明るいやまがた」夏の安全県民運動における「ふるさと笑顔帰省作戦」を国道112号石倉駐車帯で実施しました。当日は町交通安全協会連合、交通安全母の会、安全運転管理者協議会、老人クラブ、地域交通安全推進委員、寒河江警察署の協力のもと、チャリと月山自然水を配布し、安全運転を呼びかけました。今年の県内の交通事故件数(7月末現在)は昨年より減少



▲安全運転を呼びかける

バスの利用拡大を目指して 「ヤマコウチエリカ」QUICK RIDEの使い方教室を開催

8月19日、道の駅にしかわで、交通系地域連携ICカード「ヤマコウチエリカ」と西川町路線バスのモバイルチケット「QUICK RIDE(クイックライド)」の使い方教室が行われました。

この教室は、地域公共交通機関の利用方法や各種制度について理解を深めていただき、不安の解消や利用促進を図ることを目的として、西村山地域広域連携協議会が企画したもので、関係者を含め25名が参加しました。



▲チエリカの使用体験をする参加者

参加者は、山交バス車両に乗って懐かしさを感じながら、山交バス・町担当者の説明を聞き、実際にチエリカの使用体験を行いました。

月山の自然が織り成すコケを堪能 日本蘚苔類学会第52回山形県西川大会開催

8月18日〜20日にかけて、コケ類の研究者や愛好者で組織する、日本蘚苔類(せんたいるい)学会(会長・井藤賀操)が主催する「第52回山形県西川大会」が西川を会場に山形県西川大会として開催されました。

初日は、菅野町長の歓迎スピーチの後、山形大学理学部の横山潤教授が記念講演を行いました。講演では、月山山系の高山植物について写真を交えて紹介し、その貴重性を観覧の皆さんに熱心に語っていただきました。月山の貴重さについて深く考えさせられる講演となりました。

大会2日目は、学会員による学会と懇親会が行われ、懇親会では、町の地酒、地ビール、地ワインを味わいながら、談笑のひと時を過ごしました。

最終日には、大会エクスカーションとして、弓張平公園の「苔の道」を舞台に、一面のコケに覆われている緑の散策路のガイドウォークを行いました。同公園自然体験区では数十種類のコケが見られ、ブナなどの樹幹ではなく、地面に着生しています。参加した学会の会員ら約40人は、「苔の道」に入ると直ぐにしゃがんで足元を見たり、ルーペを使って観察した



▲「苔の道」を散策する参加者



▲記念公演の様子

ふるさとの風景をこれからも…

画家・佐藤辰作さん作品展



▲県立自然博物館での展示の様子

間沢出身の画家・佐藤辰作さんの作品が現在、県立自然博物館で展示されています。展示されている作品は、西川町や月山にゆかりのある作品約10点です。

佐藤さんは、50年以上画家として活動され、現在は千葉県にお住まいです。現在も年に約5回ほど展示会を開き、精力的に活動しています。2021年より間沢にアトリエを構え、年に1〜2回、数ヶ月滞在しながら町の風景や月山などを描いているといえます。「この年齢になり、そろそろふるさとの四季の風景を描き、残していきたい」と思ったそうです。

佐藤さんは、風景を描くときは、



▲間沢のアトリエ



▲佐藤辰作さん

その現場で描くようにしており、大きいキャンバスに描くときは、スケッチブックにその場で描いてから大きいものに描くそうです。写真を撮って描いてみたこともあるそうですが、「頭で考えて描くより実際に現場で描くことで、思いもよらないことがあり、作品がより良くなると感じる」と話してくださいました。

県立自然博物館での展示は今期中までの予定です。ぜひご覧ください。

編集発行／山形県西川町 〒990-0792 西川町大字海味510 ☎0237-74-2111

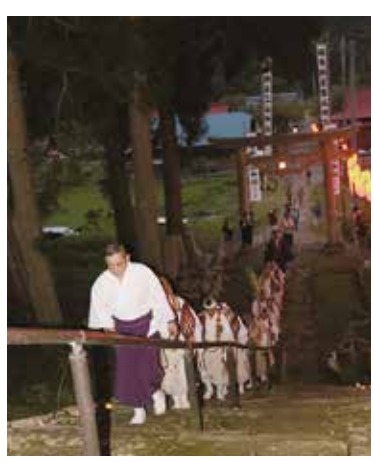
印刷所／寒河江印刷 寒河江市中央工業団地

この広報紙を再生紙を使用しております。

今月の表紙

9月9日、大井沢の大日寺跡湯殿山神社で「火渡り神事」が開催されました。今年で34回目を迎え、コロナ禍以降、初めての通常開催となりました。

10人の山伏たちによる参進が始まり、護摩祈祷の後「火渡り神事」が行われました。参拝客は、炎のおさまった灰の道を無病息災や家内安全を願いながら歩いていました。



編集雑記

厳しい暑さも少しおさまり、秋の気配が感じられるようになりましたね。今年の夏は暑すぎて少し外に出るだけで大変でした。と昨年も感じていたように思います。夏は好きですが、来年も暑さ厳しい夏になるのかと思うと憂鬱です…。

早く秋が深まることを楽しみに、また取材を頑張ります。(伊藤)

LINE @nishikawa_town

X @nishikawatown

Instagram

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<http://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。

9/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,277人 女 2,419人 計 4,696人 世帯数 1,812 ()は前月比
 注目 (+2) (+1) (+3) (+8)